

福札から



第59号

平成20年9月12日

編集・発行：富津市社会福祉協議会
富津市下飯野2443番地

会長 ^{ひら}平野 ^{ただし}正
電話 0439(87)9611
FAX 0439(87)9610

今年もあたたかいご協力を！



赤い羽根共同募金

が始まります。

—10月1日～12月31日—

「共同募金運動」は、昭和22年に戦後の貧しさの中で共に生きていこうという、熱い連帯感から生まれた運動であり、現在は地域福祉の推進を目指す募金運動として行われております。また「赤い羽根共同募金」として広く国民に知られ、今年で62回目を迎えることになりました。

今年も10月1日からの3ヶ月間、全国一斉に展開され、12月からは歳末たすけあい募金もあわせて行われます。

富津市でも、区長会を通じてお願いする戸別募金や、企業・商店等へお願いする法人募金、福祉教育の一環として行う学校募金、その他にも街頭募金など幅広く募金のご協力をお願いしてまいります。

みなさんのあたたかいご協力をお願いします。

意志あるお金。

じよんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金 10月1日～12月31日 www.akaibane.co.jp

平成20年度 赤い羽根共同募金スローガン
「地域の福祉、みんなで参加」
 運動期間：10月1日～12月31日

赤い羽根共同募金は身近で生きる募金です

赤い羽根募金は、みなさんのお住まいの地域で、幅広く活用されています。子どもたちの遊び場やおもちゃ図書館、そして特別養護老人ホームや児童養護施設など福祉施設や団体の活動など、福祉のあらゆる活動に生かされています。

赤い羽根共同募金の流れ



【募金の流れ】
みなさんからご協力頂いた募金は、千葉県共同募金会に集まります。その後、千葉県共同募金会の配分計画に基づき翌年度に配分されます。

【配分先】
県内の福祉施設や市町村社会福祉協議会、福祉団体、NPO団体などへ配分されます。

平成19年度 赤い羽根共同募金のご報告

<富津市社協での活動>

千葉県共同募金会から市町村単位に配分された配分金で活動しました。



| 事業名 | 説明 | 支出 |
|-------------|--|-----------|
| 介護家族の会 | 市内に居住し、自宅で介護されている方を中心に結成。研修会等を開催 | 161,290 |
| 寿の会連絡協議会 | 市内に居住するひとり暮らしの高齢者の閉じこもり防止や、生きがいづくり、仲間づくりをしながら活動を実施 | 141,940 |
| 朗読テープ発行业 | 市内視覚障害者へボランティアグループによる毎月一回「広報ふつつ」と「県民だより」の朗読テープの作成 | 192,293 |
| 福祉教育 | 市内小中学校(18校)へ福祉教育推進のための配分。また一人親中卒祝い品の配布を実施 | 495,000 |
| 福祉大会 | 社会福祉活動に貢献した方へ感謝状の贈呈、並びに記念講演を実施 | 696,128 |
| 福祉バザー | 福祉団体の財源確保を目的にバザーを実施 | 102,238 |
| ミニデイサービス | 高齢者の閉じこもり防止、仲間づくりとして、レクリエーション等を実施(月6回) | 1,131,583 |
| 布えほん事業 | 布えほんの貸出を実施(月2回) | 99,164 |
| 福祉ふつつ | 社会福祉協議会事業報告等を掲載(年4回) | 429,345 |
| 総合相談事業 | 弁護士による無料相談(月2回)・民生委員による相談(月2回) | 886,621 |
| 福祉緊急電話設置事業 | ひとり暮らし高齢者緊急時通報システム | 847,833 |
| いきいきサロン助成事業 | 当事者等によるいきいきサロンへ助成 | 80,000 |
| 地区社協助成 | 11地区社会福祉協議会へ助成 | 550,000 |
| 合計 | | 5,813,435 |

<千葉県共同募金会での活動>

県下全域的視野で千葉県共同募金会が配分した活動

- 県内の高齢者福祉、障害児・者福祉、児童福祉といった関係施設の福祉車両や機器等の購入費
- 県内の高齢者福祉、障害児・者福祉、児童福祉といった福祉団体へのスポーツ大会や研修会などの事業費
- 住民参加型在宅福祉サービス団体やNPO法人団体への機器の購入費や事業費
- 国内で大きな災害が発生したときに、被災地で被災した人たちを助ける活動の支援



ご協力ありがとうございました

民生・児童委員だより

富津市民生委員児童委員協議会広報・研修部会発行

はじめに

昨年12月1日任期満了に伴い民生委員・児童委員の一斉改選が行われ、児童支援部会、児童対策部会、広報研修部会も新部会委員となりましたが、これからも「民生・児童委員だより」により市民の皆さまに民生委員・児童委員の活動を紹介していきますので、よろしくをお願いします。

また、今年も継続して民生委員・児童委員が地域の方々と活動している富津市内の各地区社会福祉協議会の活動状況を紹介させていただきます。

～吉野地区社協～

《ふれあいの集い》を開催

去る6月29日吉野小学校体育館にて『第8回ふれあいの集い』が行われました。今年も全国的にも活躍する「藤栄会」の皆様による、お腹のそこまで響きわたる諏訪太鼓（写真-1）ではじまり、



写真-1

その余韻が消えぬうちに、小学生による落語は、身振り手振りを加えての表情に客席も大爆笑。

続いて小学5～6年生のリコーダー演奏が、先生の指揮で行われ、参加者のお孫さんや父兄のお子さんの出演に心を暖かく豊かにしてくれました。

麦わら帽子をかぶり農夫姿で登場して「麦畑」をデュエットで歌い満場の拍手喝采を受ける出演者。

また、ご主人がギターで古賀メロディを弾き、奥さんが歌うご夫婦出演組。客席から「いいねー」とささやかれる場面（右上写真-2）もあり、新たな情緒を添えました。

情熱・熱演のカラオケと表情豊かな舞踊や雅（みやび）の音色で奏でる箏曲などバラエティ

に富んだ多彩の演技に終始大きな拍手が送られていました。



写真-2

合同視察研修バス旅行

秋季には、毎年一人暮らしの高齢者と吉野地区社協推進委員の合同視察研修旅行を実施しています。

昨年は、福祉用具300種類を専門販売する会社を見学・体験実習を致しました。

給食サービスの実施

一人暮らし高齢者には、見守りを兼ねて年4回のお弁当等と正月用のお餅を届けて喜ばれています。

広報誌『ふくしよしの』の発行

年2回（通常時）広報誌『ふくしよしの』に地域内の行事状況やニーズ・趣味・特技を持つ方等を情報収集して載せ、地域内の各家庭や関係先に配布しています。

《消防訓練の情景》

市の消防署員や地元消防団員の指導により、消火器の使用手法、地下式消火栓・ホースを接続しての放水訓練を実施し、初期消火の重要性・生命の大切さを学びました。（写真-3）



写真-3

今後も、地域のお子様から高齢者の皆様との交流を深めることが出来るように努力して行きたいと思っております。

愛の募金(一円玉募金)にご協力頂きありがとうございました。

毎年7月1日から1ヵ月間実施しております「愛の募金(一円玉募金)」について、今年もたくさんのご協力を頂きありがとうございました。

ご協力頂きました募金は、これから集計を行い富津市内にある11地区の地区社会福祉協議会へ配分させて頂き、地域福祉活動のために活用させて頂きます。また、一円玉募金事業終了後には、皆さまに事業報告させて頂きます。

本当にたくさんのご協力を頂き、ありがとうございました。

第6回福祉バザーを開催いたします

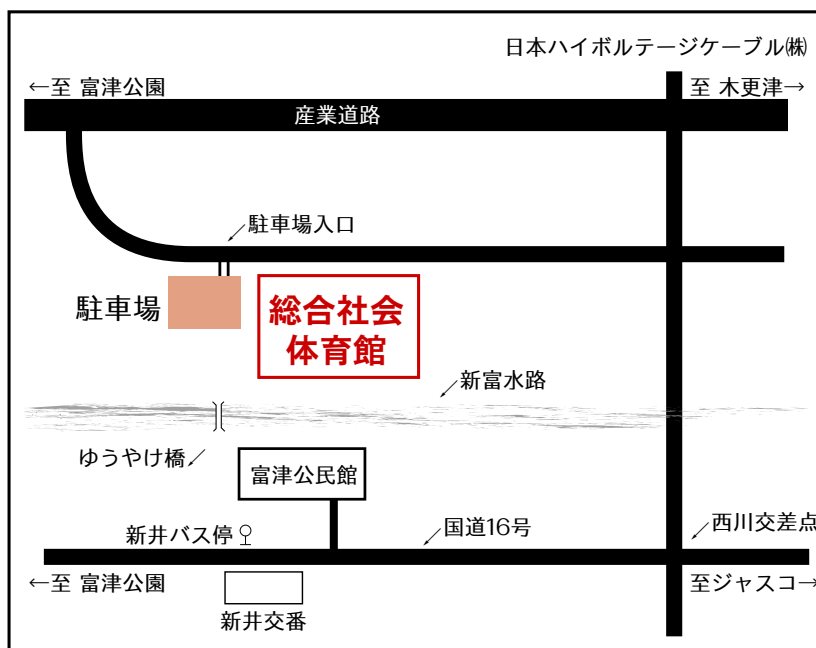
日頃多くの場において活躍している福祉団体の財源確保のため、昨年同様福祉バザーを開催いたします。このバザーの収益金は各福祉団体の収益とし、今後の活動に活用させていただきます。皆様お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

日時：**平成20年10月18日(土)**
午前10時から午後1時まで
※物品がなくなり次第終了いたします。

場所：**富津市総合社会体育館**
富津市新富80番地

※10時前に入館・購入はできません。
あらかじめご了承ください。

※駐車場は、体育館脇といたします。
案内板にしたがって駐車してください。



<出店団体>

各地区社会福祉協議会
ボランティア登録団体
各福祉施設等

※お子様が楽しめるキッズコーナーや
介護用品の展示販売もあります。

<出店内容>

各地域の農産物
手作りパン・お惣菜・お弁当
雑貨・衣料品
食料品
模擬店

